

令和元年度 江南市生涯学習懇話会に関する議事録

- 開催日時 令和元年8月21日（水） 午前9時30分～
- 開催場所 消防署 講堂
- 出席者 出席委員13名
 - 森山 雅子 (愛知江南短期大学准教授)
 - 滝 滋 (江南市文化協会理事兼顧問)
 - 伊藤 倫子 (有識者)
 - 遠藤 和幸 (江南商工会議所事務局長)
 - 神谷 文子 (江南市公民館フェスタ実行委員)
 - 岩田 静夫 (江南ロータリークラブ会長)
 - 西部 茂夫 (江南市老人クラブ連合会会長)
 - 佐藤 美恵子 (江南市社会教育委員)
 - 丹羽 義嗣 (江南市民生児童委員協議会会長)
 - 前田 幸男 (江南市スポーツ少年団副本部長)
 - 脇坂 康彦 (江南市体育協会常任理事)
 - 横山 史明 (江南青年会議所理事長)
 - 長尾 恵利世 (市民公募)

欠席委員

- 安田 幸子 (江南市立宮田小学校校長)
- 野々村 よし江 (消費生活相談員)

■ 議事

<p>教育長あいさつ</p>	
<p>会長あいさつ</p>	
<p>事務局</p>	<p>協議事項 【基本目標 1 「学びたいことが学べる生涯学習」について説明】</p>
<p>委員</p>	<p>事業 No.152 「地区集会所建築に対する支援」について、平成 29 年度は 0 件だったが、これは金額的な問題なのか、制度を知らなかったのかどちらか。</p>
<p>事務局</p>	<p>地元区からの事前の集会所建て替え等の相談をもって、予算化をしている。29 年度は申し出がなかった。</p>
<p>委員</p>	<p>助成の内容はどのようなものか。</p>
<p>事務局</p>	<p>集会所の建築にあたり、1 m²あたり 7 万円を助成している。</p>
<p>委員</p>	<p>30 年度の助成内容はどのようなものだったのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>田代区の集会所建築への助成を行った。</p>
<p>委員</p>	<p>事業 No.12 の放課後子ども教室はフジッ子のことであり、記載されている数字には、学童は含まれていないということによいか。</p>
<p>事務局</p>	<p>学童保育は含んでいない。</p>
<p>委員</p>	<p>先日、脅迫メールなどについてメールで連絡が来た。そういう大事な連絡は電話やメールではなく FAX などしてほしいが、学童保育所には FAX が設置されていない。口頭では聞き間違えることもあるため、連絡方法については考えてほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>学童保育は保護者の就労支援のためのもので、厚生労働省の管轄であるが、掲載している放課後子ども教室は、放課後の子どもの居場所づくりということで文部科学省の管轄である。 今回の放課後子ども教室は「世代を考慮した学習の展開」という</p>

	<p>ことで生涯学習関連の事業として掲載をしている。担当も、学童保育・放課後子ども教室ともにこども未来部になるので、連絡方法などの件について伝えていく。</p>
<p>委員</p>	<p>事業 No.178「美術展・小中学校の部」について、いつもは孫の作品を見に来るおじいちゃんおばあちゃんたちがあまりおらず、閑古鳥だった。寂しく思った。</p>
<p>事務局</p>	<p>昨年度より実施方針を変えて一般の部と小中学校の部を同時に開催することで一般の部の作品も小中学校のお子さんにも見ていただき、興味を持ってもらいたいと考えた。確かに同時開催により展示できる作品数も少なくなってしまったので、今後改善策を検討していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>中学校にも脅迫メールのようなことがあるからか、先日夏休みに学校が施錠してあった。老人会で、昔の遊びを一部の小学校に教えに行っている。</p>
<p>事務局</p>	<p>小中学校は多忙化解消として、8月12日～15日を閉校期としている。その間の台風等の連絡などは校長を通して行っている。脅迫メールの件では、中学校の午後の部活動は中止とした。学童保育は、急なことで保護者も対応が難しいということもあり、充分気を付けながら、見回りの強化をこども政策課には依頼した。</p>
<p>事務局</p>	<p>【基本目標2「やりがいを持てる生涯学習」、基本目標3「だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供」について説明】</p>
<p>委員</p>	<p>事業 No.219「藤まつり」と No.220「サマーフェスタ」の29年度、30年度の参加人数が随分違うが何か原因があるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>藤まつりは、藤の開花が例年より早く、藤まつりの頃にはピークが過ぎていたことが要因と聞いている。サマーフェスタは酷暑で初日、布袋会場の保育園児阿波踊りなどが中止になったことが要因である。</p>
<p>委員</p>	<p>布袋会場・江南駅のロータリーで開催しているが、北部地区から行きたいと思っても駐車場がなく、なかなか行くことができない。園児の阿波踊りの中止も大変残念で、何か別の方法で発表の場を</p>

	設けられないものか。阿波踊りをメインにするのであれば、駐車場を確保できる広い会場で盛大に開催できないか、と思う。
委員	サマーフェスタは商工会議所と商店街連合会の両主催であり、元は商店街のお客さんへの還元事業として、その一環で阿波踊りを企画しているという趣旨なので、場所も現在のとおりになっている。
委員	出場者で布袋小学校の駐車場は満車になってしまっている。
委員	出場者も他の有料駐車場に停めている。布袋小学校の駐車場はかなり遠いので、小さな子どもや高齢者には厳しい。
事務局	市民サマーフェスタ実行委員会の所管課の商工観光課にご意見を伝えていく。
委員	事業 No.213 の心身障害者（児）スポーツ大会はどのような内容か。
事務局	担当課に確認をする。
委員	基本目標 2 「2 市民の主体的な学習の支援」の施策の展開 (1) はたくさんあるが、「(2) 市民参画の学習の推進」は 1 つしか事業がない。どのようにお考えか。
事務局	何かそういった事業を考えていければ、と思う。
会長	「主体的な学習」ということで、企画の段階から市民が関わっている事業はいくつかあると思うので、一度確認をしていただきたい。
事務局	計画策定後の新規事業を再度確認し、掲載をしていく。
事務局	【基本目標 4 「みんなで育てる生涯学習」、基本目標 5 「生涯学習施設の活用と整備」について説明】
委員	江南市にはボランティア協会という組織はあるのか。
事務局	イベントボランティア協会はあるが、休会となっている。江南市

	<p>全体としてのまとまった組織は把握していない。</p>
委員	<p>ボランティアを依頼する窓口がわかりづらい。一宮はボランティア協会が窓口になっている。ボランティアをする側はいろいろなところから頼まれるし、個人で頼まれる方はどこに依頼をしたらよいのかわからないという声もある。</p>
事務局	<p>ボランティアの紹介窓口がどこなのか確認をする。そうした窓口がない場合、窓口となる組織が必要ではないかというご意見があったことを伝える。</p>
委員	<p>他市では登録制のところもある。江南市では、老健施設など依頼者側がボランティア保険などを気にされて手続きをしてくださったりする。ボランティア団体をまとめる大きな組織があれば活動がしやすい。</p>
委員	<p>地方創生推進課で江南市のボランティア団体などを登録した冊子を作っているかと思う。ボランティア団体の紹介まで行っているかはわからない。</p>
委員	<p>なかなかそういった情報が入ってこない。社会福祉協議会がボランティアの担当なのか。</p>
委員	<p>社会福祉協議会は社会福祉に関するボランティアのみ扱っており、社会福祉以外のボランティアは対象外である。</p>
事務局	<p>江南市全体としてボランティアをどう扱っていくのかについてはこの場で申し上げることはできないが、連携の窓口の確認はしていきたい。</p>
委員	<p>老人会で困っているのが、イベントを開催する際の作業ボランティアをどこに依頼してよいのかわからない。作業がつらく、そのために老人会をやめる人もいる。福祉関係のボランティアはたくさんあるが、ちょっとしたことのボランティアがないので、こういうことのボランティアがあると助かる。</p>
委員	<p>地域で餅つきなどイベントを行う時、町内に呼びかけをすると、最近では集まってくれる若い人たちが増えてきた。世相を見ている</p>

<p>委員</p>	<p>と、若い人たちは行動が早い。</p> <p>地域から離れた大きな組織になると、どこに声をかけてよいか難しい。</p>
<p>委員</p>	<p>コミュニティスクールを通しての中学生のパワーもすごい。生徒さんがたくさん協力してくれる。若い方の力を借りると交流もできる。</p>
<p>事務局</p>	<p>学校では、掃除や給食の見守りをさせていただいたり、様々な形で地域に助けていただいている。運動会のテント張りなどでは若いお父さんも来てくれているが、組織としてではなくて、1人1人が活動をしている。若い人たちは組織離れがあるかもしれないが、手助けをしたい、という気持ちをお持ちの方はたくさんみえるので、募ると多くの方が集まってくれるかもしれない。</p> <p>地域への還元という点では、130人くらいの中学生が国際交流フェスティバルでのブースや運営のお手伝い、花火大会翌日の清掃も200人近くの子が行っている。学校も地域からのご依頼があり、具体的にお手伝いをしているケースもある。サマーフェスタでの演奏などもボランティアのひとつかと思う。</p> <p>そういったイベントや活動の手伝いをしようという雰囲気はあるが、組織として取りまとめるといった状況ではないような気がする。地方創生推進課にはそういったものがあるか確認をする。</p>
<p>会長</p>	<p>若い人たちはボランティア精神のある方が多く、人が集まるかどうかは呼びかけのノウハウによると思う。案外仲介の人がいないことでお互いがニーズをしっかりと享受できるような関係もあるのではないか。一方、ボランティア保険などの問題もあるので、生涯学習の推進計画の中だけの話ではなく、別の新たな課題として考えていく必要があると思う。</p>
<p>委員</p>	<p>どれくらいの議員さんがこうしたイベントに出席しており、関心を持っていただけているのだろうか。せっかく一生懸命やっても文化の進展・浸透がない気がする。市民憲章に近づける努力をしなければならぬ。</p> <p>定年から平均寿命までの20年間をどうやったら住みよい、楽しい人生が送れるか。老人会、文化協会も人数が減っているが、高齢</p>

事務局	<p>化が進んでいるのに高齢者の参加が減っているのはなぜか。欠けているのは高齢者たちの井戸端会議の場所ではないか。空き家対策を行っていると思うが、空き家を市で文化の拠点となるような努力をし、近所の人たちが様々な集まりに使えるようにできるとよい。民生委員のいる地域ごとに設置し、民生委員が空き家の鍵の管理をすれば、高齢者の状況が把握しやすい。そういうことをやっている地域は認知症も減っているという記事もあったし、地域のつながりを把握しやすく、民生委員も助かる。基本目標5「生涯学習施設の活用と整備」の基本施策2「新たな生涯学習拠点の整備」では、こういったことも考えていってほしい。</p> <p>国際交流協会や文化祭などのイベントについては、議員にご案内をしており、出欠はとっていないが、来場していただいている。空き家対策の一環として、という話であるが、個人の財産なので課題も多い。高齢者生きがい課が、サロン活動を地域ごとに展開しているのではないかと思う。空き家対策を文化の拠点としてはどうか、という意見も高齢者生きがい課に伝えていきたい。</p> <p style="text-align: center;">《江南市生涯学習懇話会 終了》</p>
-----	--